

# 経営情報 2008.1月度



## Monthly Report

(東証1部 コード9616)

ぽかぽか陽気と思ったら急に寒くなったり・・・寒暖差がきびしい今日この頃ですが、あたたかく着込んで、梅や桃、早咲きの桜などを愛でに出かけるのも楽しい季節となりました。さて今回は、平成20年3月期第3四半期決算の概要についてご報告させていただきます。



共立メンテナンスグループ

### 1. セグメント別(事業別) 売上状況 (1月度)

第3四半期も終了し、新規オープンも落ち着いたホテル事業。イン事業は前期オープン5棟、今期オープン6棟、リゾート事業は前期オープン5棟、今期オープン3棟により、大きく躍進し前期比132%（累計で165%）となっております。寮事業は来期に向けての開発も順調。学生・社員寮ともに堅調に伸び、前期比108%（累計で107%）となっております。この結果、全体では前期比97%（累計114%）となっております。

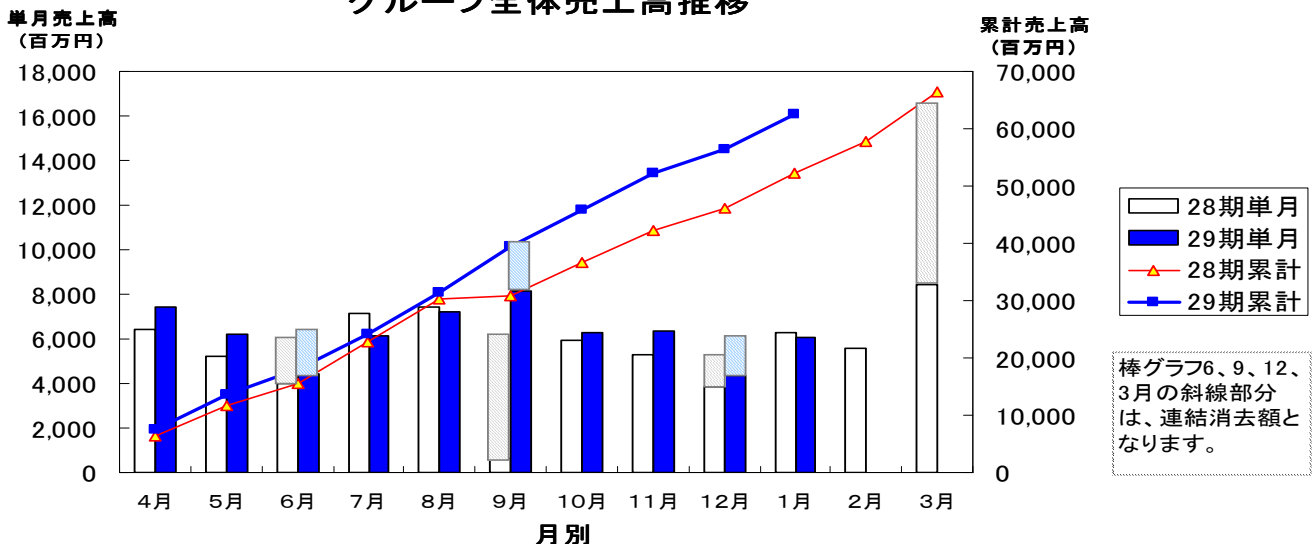
単位:百万円

	1月度実績			4~1月度実績月度累計		
	当月実績	前期比%	前期実績	当期累計	前期比%	前期累計
寮事業	2,728	108%	2,530	26,912	107%	25,129
学生寮	1,524	106%	1,441	15,719	105%	14,993
社員寮	711	111%	641	6,921	111%	6,246
ドミール	294	114%	259	2,469	111%	2,219
受託寮	199	105%	189	1,803	108%	1,671
ホテル事業	1,597	132%	1,208	15,293	165%	9,263
リゾート事業	932	135%	692	8,712	179%	4,867
イン事業	665	129%	516	6,581	150%	4,396
総合ビルマネジメント事業	878	107%	822	9,464	102%	9,314
フーズ事業	363	83%	437	4,007	116%	3,453
その他事業	370	116%	320	3,256	101%	3,221
ウェルネスライフ事業	46	105%	44	408	99%	414
その他	324	117%	276	2,848	101%	2,807
(小計)	5,936	112%	5,317	58,932	117%	50,380
デベロップメント事業	161	16%	982	6,662	92%	7,257
合計	6,097	97%	6,299	65,594	114%	57,637

※2006年10月より、スパ事業は㈱共立フーズサービス社へ移管しました。

注) 本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。また数値はグループ各社の単純合計により、連結消去等は行っておりません。ただし、㈱共立フーズサービスに移管した受託食堂の売上の重複消去のみ行っております。

### グループ全体売上高推移



## II. 共立メンテナンスグループQ&A

ここは、皆様の「なぜ？」にお答えするコーナーです。  
皆様のご質問をお待ちしております！

### Q. 第3四半期決算について概要を教えてください。

平成20年3月期第3四半期の連結業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）  
（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	56,495	22.9	3,521	20.6	3,159	9.9	1,643	7.6
19年3月期第3四半期	45,979	3.1	2,920	△10.1	2,875	△10.2	1,526	20.4
19年3月期	66,287	—	3,745	—	3,787	—	2,413	—

**A. 主力事業の「寮事業」が堅調に推移した他、ホテル事業もリゾート新規3棟の開業費負担があるものの、既存棟が収益改善の途についたことにより、グループで売上高56,495百万円（前年同期比22.9%増）、営業利益3,521百万円（前年同期比20.6%増）、経常利益3,159百万円（前年同期比9.9%増）、第3四半期純利益1,643百万円（前年同期比7.6%増）となりました。以下、各事業の概況です。**

★**寮事業**：大学・専門学校様との提携をより強固なものとし契約数を伸ばした学生寮事業と、若年層の雇用情勢の回復及び研修施設としてのニーズに高まりを見せた社員寮事業が堅調に推移し、寮事業全体での12月末現在の稼働契約数は24,757名（前年同期比1,239名増）、売上高は27,031百万円（前年同期比6.9%増）営業利益4,406百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

★**ホテル事業**：ドーマーイン（ビジネスホテル）事業は、既存棟に加え、新規オープンの6棟〔梅田東/釧路川/仙台駅前/松本/稚内/甲府〕も安定的に推移。リゾート事業では新たに3棟〔大雪山/深山桜庵/海舟〕がオープンした結果、売上高15,211百万円（前年同期比59.7%増）。収益については、前期開業の“癒しの宿”5棟も着実に改善の途についているものの、上記新設9棟の開業に伴う費用等の発生により、営業損失125百万円となりました。

★**総合ビルマネジメント事業**：競争力強化を図るべく徹底した原価管理を含め生産性向上に努めましたが、大口契約先の移転や事業所の閉鎖等があり、売上高8,288百万円（前年同期比0.8%減）営業利益319百万円（前年同期比33.3%減）となりました。

★**デベロップメント事業**：前期に引き続き開発ニーズの高い寮施設及びビジネスホテル・リゾートホテルの開発に注力いたしましたが、工事原価の高騰や、確認申請許可の長期化による工事着工の遅延等により、売上高6,501百万円（前年同期比1.9%増）、営業損失58百万円となりました。

★**その他事業**：フーズ事業が黒字化したほか、他の事業においても堅調に推移し、売上高6,844百万円（前年同期比17.1%増）営業利益176百万円となりました。

### Q. 来期オープンのホテルについて教えてください。

**A. 2008年度オープン予定のホテルは以下の6棟です。**

↓「ラビスタ函館ベイ」とその周辺（イメージ）

4月	ドーマーイン熊本※	(294室)
	ラビスタ函館ベイ	(356室)
5月	ドーマーイン弘前	(196室)
6月	ドーマーイン高松	(154室)
7月	ドーマーイン苫小牧	(168室)
8月	ドーマーイン倉敷	(171室)



※ 2/20 「天然温泉 六花の湯 ドーマーイン熊本」がプレオープンしました。（グラウンドオープンは4月1日予定）市電「辛島町」から徒歩約2分。13階建最上階には天然温泉露天風呂付大浴場があり、寛ぎ処からの熊本城の眺望は見事です。

